

職員による自己評価

- A 環境・体制整備
 - ・活動を分けたり、外出をしたりして対応している
- B 業務改善
 - ・現在コロナ下で難しい状況にある
- C 適切な支援の提供
 - ・月、火に関しては講師の先生が来所する為、固定化されている
- D 関係機関や保護者との連携
 - ・医療的ケアは行っていない
 - ・公園などで一緒になった子と遊んだりする
 - ・コロナ下で交流は行っていない
- D 保護者への説明責任・信頼関係
 - ・交流会（運動会・クリスマス会・シティウォーク）等を企画しているが、今年はコロナ下で中止になった
 - ・企画したくても行えない状況にある
- E 非常対応
 - ・事業所として年2回の避難訓練を実施している
 - ・緊急時対応マニュアルを見直していく
 - ・アレルギーに反応するものは提供しない

保護者による評価

- A 環境面
 - ・外出などをして対策しているので良いと思う
- B 児童への支援内容
 - ・固定化は悪いと思わない
- C 保護者への説明等
 - ・書類への記名は控えてもらいたい
 - ・特に苦情などはない
- D 非常の対応
 - ・把握していない
- E 満足度
 - ・ハートリンクの利用をととても楽しみにしている
 - ・嫌がることもある
 - ・変化のあるスケジュールや日本の行事を大事にしてくれています

事業所内での分析

【共通点】

- ・児童が楽しみにして事業所を利用している

【相違点】

- ・活動プログラムの固定化には、障害の特性上あまり変化が多くないほうが良いという意見もあった
- ・公園など他の児童と共有の場で、遊びルールなども守って過ごしている

分析・検討してみて…

事業所の強み

ウォーキングをメインに体を動かし規則正しい生活を送れるようご家族と密に連絡を取り支援している

個別に支援した方がよい活動などは、スタッフが個別に対応する時間を作っている

児童の支援をしていくうえで、ご家族や関係機関との連携を図って支援を進めている

プログラムに講師の時間を取っている

事業所の改善点

感染マニュアル、緊急時対応マニュアルなどを見直しご家族へ周知する

事業所に児童が落ち着けるスペースを確保する

保護者の方への説明をしっかりとっていく

事業所の改善への取り組み

- ・講師の時間がマンネリ化しないよう講師とスタッフで相談しながら内容など変えていく
- ・児童が落ち着かない時などは個別に個室で対応する、音などが気になる場合にはウォーキングに出るなどの対応をしていく
- ・今後も活動が固定化されないようスタッフで話し合いをしていく
- ・避難訓練などはブログなどを利用し伝えていく

～自己評価を行っての事業所としての感想など～

ご意見欄にご家庭から多くのご意見をいただきありがとうございました。

前回頂いたご意見を参考に改善点を見直すことが出来ました。今回のアンケートでも伝えることの重要性を実感しました。スタッフとも情報を共有しながらより良い支援をしていけるようにと思います。

事業所名 ハートリンク放課後等デイサービス磯子

管理者 赤坂 佳子